

JIFF インクルーシブフットボールフェスタ2019

2019年12月22日（日）@フットサルステージ（多摩市）

主催：一般社団法人日本障がい者サッカー連盟



共生社会の実現に向け、障がい児・者と健常児・者が一緒になってサッカーを楽しむことで相互理解に繋げるフェスティバル。2016年から毎年12月に開催しており、障がい者サッカー7団体と在京のJリーグ、なでしこリーグ、Fリーグのクラブが協力。

🏆 日時：2019年12月22日（日）
午前 9:30～11:30（受付8:50～9:20）
午後 12:30～15:30（受付11:40～12:20）

🏆 場所：フットサルステージ（多摩センター）



プログラム

- ① 午前：障がい者サッカー体験（アンプティ、電動車椅子、ブラインド・ロービジョン）
- ② 午前：キフティング（寄付×リフティング）
- ③ 午後：まぜこぜサッカー（小学生対象）
- ④ 午後：まぜこぜスマイルウォーキングサッカー（誰でも参加可能）

※プログラム内容は変更になる可能性があります。詳しい内容は裏面をご参照下さい。

主催	一般社団法人日本障がい者サッカー連盟
共催	NPO法人日本アンプティサッカー協会、一般社団法人日本CPサッカー協会、NPO法人日本ソーシャルフットボール協会、NPO法人日本知的障がい者サッカー連盟、一般社団法人日本電動車椅子サッカー協会、NPO法人日本ブラインドサッカー協会、一般社団法人日本ろう者サッカー協会
協力 (予定)	FC東京、FC町田ゼルビア、東京ヴェルディ/日テレ・ベレーザ、スフィーダ世田谷FC、フウガドールすみだ、府中アスレティックFC、ペスカドーラ町田、公益財団法人日本ケアフィット共育機構
後援 (予定)	公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人東京都サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、東京都、多摩市

プログラム紹介

●障がい者サッカー体験 ※午前

参加者募集

アンプティサッカー（切断障がい）、ブラインドサッカー・ロービジョンフットサル（視覚障がい）、電動車椅子サッカーの体験会を行います。参加者全員が3つすべて体験できるプログラムです。



●まぜこぜサッカー ※午後

選手（小学生）の参加者募集

小学生を対象に、障がいの有無に関わらず混合チームを編成し、一緒にサッカーを楽しむことで、心の壁を取り払います。ろう者（聴覚障がい）、ロービジョン（弱視）、アンプティ（切断障がい）、知的障がい、脳性まひ者など様々な障がいのお子さんが参加する予定です。各チームにはJクラブ、なでしこリーグ、Fリーグのクラブからコーチが参加します。

●試合時間：10分（前後半5分ずつ）

●1チーム：子供10人+大人1~2人

※試合状況によって構成を変更する可能性があります。

●まぜこぜスマイルウォーキングサッカー ※午後

参加者募集

障がいの有無も年齢、性別、サッカー経験の有無も関係なく、すべてまぜこぜとなってウォーキングサッカーを楽しみます。ウォーキングサッカーは走ることや接触プレー、ヘディングなどを禁止しており、サッカー初心者も経験者も一緒に楽しめる「歩くサッカー」です。電動車椅子の人も視覚障がい者も、障がいの有無や種別など様々な違いを超えて一緒にプレーすることで相互理解を得ることができます。

●試合時間：10分（前後半5分ずつ）

●1チーム：12人程度 ※試合状況によって構成を変更する可能性があります。

●キフティング（寄付×リフティング） ※午前

参加者募集

個人のチャレンジを社会貢献につなげる寄付企画。参加者は「リフティング100回」にチャレンジして10円/回を寄付。10回未満の場合は一律100円。回数+αの寄付も歓迎。挑戦者はイベント参加者および見学者など一般からも募集いたします。今回の寄付先は「日本赤十字社令和元年台風第15号千葉県災害義援金」を予定。



参加無料／2019年11月30日（土）締切

お申し込みフォーム：<https://forms.gle/or7gw3jkuSctVAkG9>

